

教育普及活動の紹介 ⑤

地層観察会

4月18日(日)。快晴。午前9時。平塚駅前に、地層観察会に参加する人々が集合。森慎一学芸員(地質担当)を中心に、総勢23名の熱心な市民グループが集った。

本年度から新たに開設された観察会で、毎月1回、平塚市周辺の地層、化石、岩石、地形について観察し、地学に対する目を養うことを目的としている。

第1回目の観察会は、山下～高根～上万田を歩き、「地図の見方」を学び、二宮層、吉沢ローム、断層などを観察することになっている。

<探し調べ、そして知識が増す>ことは良いことです。以下は、参加者の感想文です。

◇第1回のテーマは、「地図の見方」だったが、普通見慣れている地図をあらためて見ると、いろいろなことがわかる。地図の中では、上は北ではないこと・・・、地図上の北と真北とは違うこと・・・などいろいろ。しみじみと地図の難しさを知った。

さすが中学生以上ともなると、専門家や興味のある人が来るので、熱心に自分のノートに筆を走らせていている人が多かった。また、質問も多く出ていた。ハンマーで層をくくだいたり、熱心に岩石を調べている人もいた。

これから先、毎月1回観察会があるので、楽しみだし、地層のことについても、ずいぶんわかるようになるだろう。

(五領ヶ台高校・3年・磯村至久)

※3ページへつづく



5月の行事

1	土	プラネタリウム 古文書講読会
2	日	プラネタリウム
3	月	(休館日)
4	火	(〃)
5	水	(〃)
6	木	
7	金	
8	土	プラネタリウム 星を見る会「惑星を見よう」 土曜観察会
9	日	
10	月	(休館日)
11	火	
12	水	体験学習会「草木で遊ぼう」 デッサン教室
13	木	
14	金	
15	土	プラネタリウム 古文書講読会
16	日	プラネタリウム 自然観察会
17	月	(休館日)
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	プラネタリウム 土曜観察会
23	日	
24	月	(休館日)
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	プラネタリウム
30	日	プラネタリウム 地層観察会「川原石を調べる」
31	月	(休館日)

6月の行事

●地層観察会—川原石を調べる—

5月30日(日) 9時~16時 相模川川原(中学生以下)

参加希望の方は案内書をお送りしますので葉書きで博物館まで申し込んでください。

●プラネタリウムの予定

5月、6月のプラネタリウムの一般公開日は、次のとおりです。

5月 16、22、29、30日

6月 5、6、20、26日

なお、団体公開は、当分の間お休みさせていただきます。

●寄贈品コーナー

昭和51年に寄贈された、二見利節氏の作品のうち、未公開のもの7点(ルーフィング油彩画)を展示。

展示期間: 5月1日から6月10日まで

●ビデオ休憩コーナー

2階のビデオ休憩コーナーを5月から再オープンしました。館で撮影・編集したいろいろなビデオを上映していますので、御利用を。

●休館のお知らせ

全館の殺虫消毒のため、6月10日から6月20日まで休館いたします。この期間は、博物館への立ち入りは出来ませんので、御注意を。

----- 新職員の紹介: 天文担当

当の岩上洋子学芸員が3月31付で退職し、代りに澤村泰彦君がまいりましたので、よろしく。。

江陽中学、江南高校卒業の生っ子の平塚っ子です。大学は茨城大学出身です。

じこしょうかいしょく。 漢の氣も
この五月からここに来ました。電車に乗って来ました。今ここにいる車は下りの
アラカルトの機械を見ました。とても大きくておどろいて見ました。でも危
険な車には見えませんでした。とても人間っぽい車でした。

モノレールも来ました。とても大きくて見ました。

ピンヘ行。でも誰かがいました。今ここにいます。もううことがあります。

車を乗る人が23:33ある。でももし3:30ではあります。みじめいので、

少し寂しいです。

こういふふで見て下さい。見てください。ヒーいす。

じこしょうかいしょく。

いんふわめいしょん

information

平塚市近郊の博物館・美術館などで、次のような特別展を開催しています。一度、お出かけになってみてはいかがでしょうか。休館日、開館時間、料金等は、まちまちですので、事前にお問い合わせの上、お出かけ下さい。

□**国立西洋美術館 「ミレーの『晩鐘』と19世紀フランス名画展」**

4月17日～6月13日まで

東京都台東区上野公園7-7

TEL 03-828-5131

□**出光美術館 「近年発見の宝址出土中国陶磁展」**

中国13の省、45の県・市で発見された漢代より元代に至る古宝址出土の陶磁器約500点を展示。

4月20日～5月30日まで

東京都千代田区丸の内3丁目1番1号

TEL 03-213-3111

□**神奈川県立博物館「国際交流展・県内展示「浮世絵に見る日本と西洋」**

神奈川県と米国メリーランド州の県州友好提携を記念して、昭和57年1月24日から2月21日の間、ボルチモア市のウォルターズ・アートギ

* * *

※1ページよりのつづき
△先日、博物館の行事である地層観察会に出席させていただき、とても勉強になりました。なかでも特におどろいたのは、湘南平と高根が昔は同じ高さだったということです。高根から見た湘南平は、そうとは思えないほど高くなっています。地球が生きていることをあらためて実感しました。又、箱根火山から流れ出た軽石流が平塚を流れ、相模川をも横切り戸塚まで達したということに、箱根火山の大きさをあらためて感じ、このあとすぐカルデラがおこったということを教わり、もっともだと思いました。

今回は、良い一日を過ごすことができましたが、できたら次回からは、その土地の生い立ちなどを大ざっぱに説明してもらってから調査に入って行ってもらえたならと思います。

(春日野中・3年・小山田孝嘉)

ヤラリーで開催された展覧会をそのままの形で展示。

4月24日～5月23日まで

横浜市中区南仲通5-60(馬車道通)

TEL 045-201-0926

□**根岸競馬記念公園(馬の博物館)「馬頭観世音展」**

4月29日～5月30日まで

□**横浜市八聖殿郷土資料館「八聖殿郷土資料館収蔵品展」**

市民から寄贈された民俗資料のうち、漁ろう具と農具を中心に展示。

4月2日～8月30日まで

横浜市中区本牧元町386

045-622-2624

□**町田市立博物館「色絵そばちょこ展」**

4月20日～5月23日まで

町田市本町田3,562

□**調布市郷土博物館「わらと暮らし展」**

5月13日～7月11日まで

東京都調布市小島町3-26-2

TEL 0424-85-1164



受入寄贈資料(敬称略)

2. 27 田舟 たわら編み 平塚市上平塚7
今井英雄
3. 20 ダルマ 逗子市久木5-3-7 故・
町田久爾・照雄
- 26 ノミ チョウナ ノコギリ 平塚市四
之宮549 木川昇
- 28 はさみ箱 平塚市八重咲町18-18
椎野薰
4. 6 道祖神のお礼 平塚市土屋612 村
山虎男
- 6 クシ・コウガイ式 その他 平塚市
八重咲町16-21 古屋国男
- 11 ランブ 平塚市宮松町3-8 板倉原
正

御協力を深く感謝いたします。



水星を見よう

太陽系の惑星の中で、いちばん太陽に近い惑星が水星です。地上からは、夕方と明け方のごく限られた時間にしか見ることできません。

水星の英語名は、「マーキュリー」(Mercury)。翼のついた靴をはいて、空を飛びまわる神様です。その水星を見るよいチャンスがやってきました。

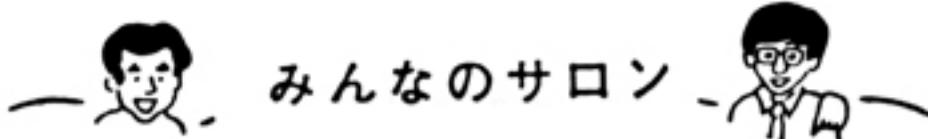
水星が太陽の東側の空にまわって、地上からは夕方の西空に位置するようになつたためです。おまけに、春の夕空は、水星の通り道である黄道（こうどう）が立っているために、地面からの高さが割合高く、日没時に、す。

方角は、真西からやや北よりの空です。

夕焼けが残る7時頃に、小さく光る白い点を西空に低く見つけたら、それが水星です。

みなさん、水星という星があることは知っていると思いますが、空で、「あれが水星だ」と確認したことは少ないのでしょうか。地動説をとなえた有名なコペルニクスでさえ、水星を見たことがなかったと伝えられているほどです。

水星は、いつも太陽の近くにばかりいて、真夜中の空にはけっして現われず、夕方太陽が沈んだ



「なんでも書いてみよう」ノートより皆さんのご意見

ちょうど一ヶ月前、初めてテスト勉強に乗り出しました。

テストの結果は××でしたが来たばかりでいいのではらしい人と親しくなれこんでます。

女3人男2人のグループですが、皆、本当にいい人で
私に本当にモチロンない最高の人です。

同じ学校ですが、以前はあまり話もしたことがないんですけど

男2人は学校でも女のみのところにすごく多くて あこがれの的なんですね
顔は古臭い性格も文句なし。本当に遠い人だと思いまして 偏大な2人と仲良くなれず—
本当に最高です。私以外の女2人はヒロカクしてて 女のみにすごくモテるんですね
優しくてしかりしてー 女からみた2もあこがれていますので
こんな偏大な2人と並ぶなんてもう一ヶ月。

二十一月、十三の問題をあたけビ あたへられました。
これがモ オービこの状態がよくいいて..

ヒゲループは不滅です！

THE THREE FATHERS OF
THE CHURCH OF CHRIST.
THEIR LIVES AND DOCTRINES.

博物館からのお届け

これからも すうへと 楽しい友達の肉猿が頑くといいますね。
真面目に書いてくれて有難どう。

あと、西空にちょっと姿を見せるか。あるいは明け方太陽がのぼる前の東空にちょっと姿を見せただけだからです。

むかしのギリシャ人は、明け方の空に見える水星をアポロ、夕方の空に見えているときにはマーキュリーと呼びました。同じ星が明け方見えたり、夕方見えたりするのだと、知らなかつたのでしょうか。

さあ、みなさんも、このよい機会に、水星の観測にチャレンジしてみませんか。

参考文献：誠文堂新光社「はじめての天文学」
鈴木敬信著